

※発言をそのまま書き起こしたデータを基に、個人情報に関する部分を削除し、文意が通るように修正を行っています。

## グループワーク 1 A班

(F) それではご指名なので、私から始めさせていただきます。私は素人なので、慣れていないので、ご協力をよろしくお願いします。

(サブ F) よろしくをお願いします。

(F) では、(最初のステップは) 10分でやることになっていますが、5分くらいでパッと書いてもらって貼ってしまうということで、14時45分まで。あと5分しかありませんけれども、越えても構いませんので。

目的は、もう1回言いますね、「原子カムラ」の境界を越えるという目的のために開催されている。第1回では、そもそも「原子カムラ」とは何かということを書くそうなので、思い浮かんだものを書いて、ここに貼っていくという作業です。45分を目処に、越えても構いませんので、書いてください。よろしくお願いします。

何枚書いてもいいのですか？

(サブ F) はい。そして、手元に持っていてください。1枚に1つの意見や感想を書いてもらいます。何枚でも構いません。

(記入中)

(F) 1分前です。

(記入中)

(F) 説明の順番は、ファシリテーターが最初のほうがいいのですか？

(サブ F) どちらでも構いません。ご自分で決めてください。

(F) はい。すみません、一応時間になりました。ええと、段取りとしては、皆さんが書いていただいた付箋を貼って行って、ご意見を伺うという流れでよろしいですか。

では、私から。まずは、ムラとして、[外に発信する]。

何を発信するかというと、[違いを知らせる]。先ほど(木村さんから)お話がありまし

たけれども、やはり人それぞれ意見は違っていて、昔は、ネアカがよくて、ネクラが悪いと我々は言われていました。ところが、最近の研究だと、ネクラの人は非常に慎重で、全てにおいてきめ細やかだ、というように、評価が変わってきているのですね。だから、そういう違いを知らせる。

それから、〔意見の共有〕です。先ほどと同じですけれども、ムラの中と外の問題です。それから〔意見の受容〕になります。

それから、〔共有と仲間〕。仲間を作る。

あと、今回、(福島の問題で) いろいろな齟齬が出てきました。しかも、これだけ長い期間です。私は、いろいろな問題全てに言えることだと思うのですけれども、ムラとして、〔初動対応システム〕ができれば、すごくいいなと思います。私の意見はこういう感じです。

では、次の方。

—— 私は、〔原子力に関わりを持ち、意見が多く合う集団〕だと思います。

あとは、〔原子力利用で利益が多く一致する集団〕ですね。生きるための力というか、そういうものが一致する集団ということです。

もうひとつは、「町」や「市」や「県」ではなくて、なぜ「ムラ」と言うかということ、〔比較的小さい集団〕だから、ということです。

—— 原子カムラとは何かについて、イメージ的なものが多いのですけれども、専門家が作った…、あ、こちらから言っていたほうがいいかな。〔意見が同じであるという「安心感」のつながり〕というイメージです。

それから、〔専門家が作った、一般市民に対する壁〕。我々は違うよという壁です。

あと、イメージなのですから、〔大人の話〕。学生には全然関係がない話で、専門家になって初めてムラというものがあるのではないかと、というイメージです。

あとは、自分自身はあまりムラの存在を感じたことがないので、それは〔実体がないもの〕、実はないのではないかと感じたりします。以上です。

(サブ F) ファシリテーターさん、名前を呼びましょう。次の方の名前を呼んでください。

(F) ああ。では、次の方、お願いします。

—— はい。私は、外から原子カムラであると言われることが多くて、自分たち自身でムラと言ったことはありません。なので、基本的には〔敵対関係を作りたい人々にとって便利な言葉〕であるような気がします。

もちろん、〔ネガティブ・悪者のイメージ〕があると思います。

というのも、「ムラ」とカタカナ書きにしている辺りに、ムラや田舎などに対する悪意が

あって、非常に強烈な単語だと思います。

それから、「ムラ」というのは、本当は〔どの業界にもあるコミュニティの単位〕を指しているのだらうとは思いますが。自動車ムラとか。

とはいえ、「ムラ」といわれることによって、専門家が、「ああ、そういえばムラだったかもしれない」と自省するための良い機会にもなっているのではないかと思います。

(F) では、次の方。

—— はい。似ている意見を書いてしまったので、重ねて貼っていきたく思うのですけれども。

まず、〔原子力をどう利用していくかを考えている人々〕だと思いました。原子力をなくしていく方向ではなくて、どう利用していくか。

それと関連して、〔原子力のメリットを探している人々〕かなと。

さらにそれに関連して、あちらの意見と一緒にのですけれども、〔原子力を通じて利益を共有している人々〕。

そして、〔原子力がなくなると困る人々〕なのかなと思いました。

困るところから、〔原子力が好きな人々〕なのかなと思います。

それから、これはこの辺りと一緒なのですけれども、〔協力関係〕。

あとは、原子力を守りたいのかなと思います。

あとは、〔大人の話〕というご意見がありました。私は、〔一般ではないもの〕と思いました。私たちとは違うもの。一般という言い方がよく分からないのですけれども、一般と言われるものとは違う、ムラという場所、という漠然としたイメージがあります。

(F) ありがとうございます。

3時くらいからグルーピングに移ろうかなと思っていたのですけれども、皆さんの意見も早いし、皆さんの発表を踏まえてご意見が出るようでしたら、3分くらいいきましょうか？

(サブ F) 先にグルーピングをしたほうが、意見が出やすいのではないですか？

—— グルーピングしますか？

(F) では、グルーピングしましょうか。サブファシリテーターさんからも助言が出ましたので。

(サブ F) 模造紙の向きはこのままでも大丈夫ですか？

(F) ええ。

(サブ F) では、とりあえずグルーピングをしてみましょう。

—— 左上から、近いものを、

(サブ F) 皆で手伝ってあげてください。立って、似た意見をグルーピングしてみてください。

—— [意見が同じであるという「安心感」のつながり] というのは、どうでしょうか？

—— まず、似たものを重ねるのですね？

(サブ F) そうです。

—— [意見が同じであるという「安心感」のつながり] は、こちらに近いのではないかと。

—— ああ、そうですね。やや業界側のイメージかもしれないですね。

(サブ F) あとでタイトルを書きこむので、上のほうを空けていただけると助かります。こういうふうには多少付箋が重なっても構いません。

—— 「利益」というご意見がありましたよね。[協力関係] とやや近いですね。

—— 「利益」だとこの辺りの意見も近い。「メリット」もそうですね。[なくなると困る人々] もメリットに近いでしょうか。

—— [どう利用していくか] はどこかな。

—— この[大人の話] と、[一般ではないもの] は近いと思います。[専門家が作った一般市民に対する壁] もこの辺に近いですね。

—— ええ。ちょっと置いておきましょう。

[原子力を守る]。これはこちらですね。

—— この意見は、こちら側の意見をさらに一般化させた感じがします。[どの業界にあるコミュニティの単位]。

—— これ（比較的小さな集団）はサイズ感の話ですね。

（総合 F） あと 15 分です。4 番に行ってください。

—— ファシリテーターさんのご意見は、具体的には、この中だとどの意見に近いのでしょうか？

（F） そうですね、アバウトですよ。

—— 私が意見を聞いたイメージでは、ムラとは何かということをものすごく客観的に見ている、ムラとその外との関係について述べている意見が多いのかなと。

—— 原子カムラに期待する役割、というイメージですよ。原子カムラはこういうことをしなさい、という意見ですよ。

（F） 先ほどの主催団体の紹介で、（元気ネットさんが）アジアに、世界に発信する、みたいな話があったので、今までイデオロギーとかそういうものでガチャガチャになっていたけれども、そういったことはやめて、日本の良さとして、今、最悪の状況を経験しているわけだから、それをうまくまとめて発信する必要があるのではないか、ということです。

—— なるほど。期待する役割みたいな感じですね。

（サブ F） それは、「次の段階」の話かもしれません。無理に一緒にする必要はなくて、別枠にまとめていただいてもいいと思います。

—— これらの意見の次にあるもの、という感じなのですね。境目の次に。

（サブ F） そうです。方法論だったり、具体策だったり。

—— 「意見の共有」というのは、したほうがいいのかということですか？

（F） 違いを知ること、先ほどの壁の話じゃないけれども、壁を認識して、そういう違いがあるのだなということを経験して共有していくということですか。

—— よく分かります。私もまったく同じ趣旨でこれを書いています（〔専門家が「独善」を自省するための良い機会〕）。共有しなければならないなと思っています。

〔意見の受容〕は、役割系の話ですよ。

—— この辺りの意見は壁を示すもので、こちらはその壁をどうするかという意見ですね。

—— 〔共有と仲間〕というのは、どんなイメージですか？

(F) (木村さんから) システムづくりという話があったので、そこに温度差が出てくるかもしれないけれども、やはり本当のコアになるような仲間がいて、強くなるのかなと。単に分かり合うだけではなくて。

—— 仲間というのは、ムラの中での仲間ですか？

(F) そうです。

—— では、こちら側でしょうか。

—— タイトルをつけなければいけないのですよね？ だとしたら、ファシリテーターさんが書いた意見が、全体のタイトルになるのかなと思います。特に、〔共有と仲間〕とか。全体のテーマに近いのではないかと思います。

—— これはまさしくそうですよね。

(F) 私がここで言いたかったのは、何でもそうなのですが、問題がかなり長期化するときは、初動の対応でボタンのかけ違いが起きてしまって、正論のぶつかり合いみたいになってしまう。だから、これをどうにかしなければならぬと。

—— それが今回のテーマの「原子力ムラとは何か？」にどのように関わってくるのか、私にはよく分からないのですけれども。結構遠い気がするのですが。〔初動対応システム〕と言われても、私は分からないのですけれども。

(F) 初動対応が一番必要なのだ、ということを言いたかったのです。

—— なるほど。これは、「原子力業界が初動対応をするべきだ」ではなくて、「齟齬が起

こらないように、初めに解決すべきであった」ということですか。

(F) そうです。全てにおいて。東電もそうだし、地元の人もそうだし、いわば初動の信頼関係がなくなってしまったから、こうなってしまったのですよ。

—— なるほど。ムラとムラ以外が駄目になってしまった一番のポイントはここだということですね。これはもう完全に独立した意見ですね。

(サブ F) では、少し前に戻っていただいて、グルーピングのタイトルを皆さんで話し合っていて決めていただけますか。

(F) どうでしょうか？

—— 皆さんで書いていきましょうか。では、1個1個見ていきましょう。

ここはどういうイメージですか、皆さん。今、〔共有と仲間〕という仮タイトルですが。

(F) 少し違いますよね。

—— メリットとか、利益という言葉が関わるかなと思います。

(サブ F) すでに出ている付箋を無理にタイトルにしなくてもいいですよ。

付箋を線で囲って、タイトルを赤で書いてください。直書きで構いません。

(F) 原子力そのものに関する意見と、原子力とは関係のない一般的な、これはもう不可欠なことだよという意見も出ていますよね。

(サブ F) でも、テーマは「原子力ムラとは何だろうか」ですからね。

—— どうでしょうか。この辺りは、どちらかといえば、原子力でメリットがあるとか、そういったイメージでしょうか。

—— そうですね。

—— ちょっと書いてみましょうか。何て書きますか？ 「原子力によるメリット」？

—— 「メリットでつながる関係」とか。

— なるほど。いいですね。

(F) 利害関係という面が強いのかな。

— 利害の「利益」のほうだけだと思います。

— 「関係」にしておきましょうか。

— あと、まとめやすいのはこの辺ではないですか。

— ここはどのようなタイトルにしますか？ 壁、「一般との壁」ですか。

— ええ、「一般との壁」がいいと思います。

— この辺りは、「原子カムラ」というよりは、「ムラ」というものに対するイメージですよね。

(F) 「原子カムラとは？」ですか？ それとも「原子カムラの役割」ですか？

— 「原子力」という言葉を取った、「ムラ」というものについての言葉かなと思います。

— ああ、そうですね。そう思います。

— ここは全部「ムラ」という言葉に対しての意見ですよね。

— では、ここは、なんでしょう、「ムラ」のイメージ」ですか。

— そして、ここは「ムラ」のネガティブイメージ」。

— そうですね。私もまさしくそう書きたかった。矢印を使ってみましょうか。

(総合 F) 進行の連絡です。あと 5 分です。5 番に入ってください。

15 時 10 分からグループワーク 2 に入りますので、早く終わったところは休憩してください。

—— で、この辺りは、「これ（一般との壁）を解消するためのもの」とおっしゃっていましたよね。では、ここにもまた矢印を引いてみます。

(F) 「解消策」でしょうか。

—— そうですね。「解消策」ですね。

—— この意見はここに入るのかなと思います。

—— この中に入れましょうか。

—— ええ、その中で。

—— これは「解消策」に入るのかな？

—— 解消策のひとつですよ。これはまさしくそうですよね。

(F) どちらかという、今後のイメージですよ。

—— これもここに入れておきましょうか。こうすれば解決できるのではないか、という意見ですよ。

—— [共有と仲間] はどこに入れますか？

(F) 「「ムラ」のイメージ」かな。

—— 私も「「ムラ」のイメージ」だと思います。

(サブ F) では、この中ですか？

(F) その辺りに貼ってください。

—— [実体のないもの]。これはいい意見ですね。非常に独立的な。

—— これ（「「ムラ」のイメージ」）とこれ（「一般との壁」）を挟んで、実はないのではないか、というイメージです。

—— では、この意見は両方にかかる場所に貼りましょう。非常にいい意見だと思います。実体のないものではないかということですね。

(サブ F) では、よろしいですか？

(F) はい。では、時間になりましたので、終わりにします。どうもありがとうございました。

(サブ F) では休憩をしてください。

<グループワーク 1 終了>